

附属幼稚園の教育の魅力

1 豊かな環境を活かした遊びこむ活動

園で過ごす時間のほとんどが「自ら選んだ活動（遊び）」です。園庭に広がる自然豊かな環境すべてが、子どもにとっての遊び場です。夢中になって遊びこむ経験によって、主体性や創造性、人とのかかわる力や思いやりが育ちます。

2 大学と連携した食育

幼児期は、感覚機能が最も発達する時期です。園では、大学と連携し、郷土にある「食材」をもとに「感じる経験」を大事にしています。食育を通して、心身の豊かな成長や小学校以降のSDG'sの理解へとつなげます。

3 幼小中一貫した英語教育と学生による英語遊び

大学と連携した英語教育に一層力を入れていきます。英語を用いた歌やダンス、遊びなどの体験を通して、楽しみながらコミュニケーション能力の基礎を育み、小学校・中学校の英語教育へとつなげます。

4 小学校と一体となった教育【小学校への連絡進学】

幼児と児童の交流、教員間での日常的な情報交換を通じて連携するなど、学びの連続性や子どもの発達から幼小の接続を行っています。また、小学校進学にあたっては連絡進学制度をとっており、幼小一貫教育を受けることができます。

5 幼児期からのICT体験(iPadで遊ぶ)

遊びにもICTを積極的に活用していきます。「この虫のことをもっと調べたい!」「水族館をつくって遊びたい!水族館のことを知りたいな」…。ICTを活用して探究的に学ぶ力の基礎を育みます。

○入園までの流れ(一次募集)

6月下旬 願書公示
ホームページに募集要項を掲載します。
8月下旬 入園説明会
8月下旬～9月上旬 願書受付
願書受付までに、検定料 1,600 円を払い込んでください。
9月下旬 入園選考
9月下旬 合格発表
2月 新入園児説明会

○入園までの流れ(二次募集)

※一次募集で定員を満たさなかった場合のみ募集します。

1 1月上旬 願書公示
ホームページに募集要項を掲載します。
1月上旬 願書受付
願書受付までに、検定料 1,600 円を払い込んでください。
1月中旬 二次募集選考
1月中旬 合格発表

○入園までの流れ(編入園児募集)

※4歳児のみ、年度初めからの編入に限ります。

なお、定員を満たしていない場合のみ募集します。

※入園までは、二次募集と同様の流れで行います。

保護者の方の声より



広い園庭があることで、一年を通して四季を感じながら自然とふれ合うことができます。

先生方は「遊びや友達との関わりをどうやって広げていくか」ということを大事に見てくれます。

子どもがやりたい遊びをどんどん広げ、「自由な表現」につなげているところが魅力的です。

自由な活動がたくさん行われ、子どもの自立を意識して寄り添った教育をしてくれます。



自然いっぱい！ 発見いっぱい！ たくさんの“やりたい”を叶える附属幼稚園

「豊かな環境」と「大学との連携」をもとに、小学校・中学校につながる探究の芽を育みます



環境を活かした遊びこむ活動

大学と連携した食育

大学生との英語遊び

小学校との連携活動

幼児期からの ICT 体験

